

井原市 市民活動センター

つどえ〜る通信

《発行所》
 井原市市民活動センター
 715-0019 井原市井原町352-1
 TEL0866-62-9090 (FAX兼)
<http://www.ibara.ne.jp/~katudou/>
 E-mail:katudou@ibara.ne.jp
 編集/NPO法人市民交流ネットワーク井原

ミニ動物園や音楽祭

20周年事業で賑わう



普段見ることのない動物とのふれあいに大喜びの子どもたち

設立20周年を迎えた里山トラスト櫛の杜塾（つどえ〜る登録団体・藤井護代表）が10月20日、杜の市へ渋川移動動物園を招き、大勢の人出で賑わいました。

木之子中学校吹奏楽部 祝賀演奏
 メルヘンウィンドアンサンブル

同塾は今年、記念事業として同動物園のポニーやロバ、ヤギやヒツジなど約10種類の動物とふれあえる楽しいイベントを企画。好天と相まって会場には多くの家族連れが訪れ、子どもたちはポニーに乗ったりガチョウに餌を与えたりと楽しいひとときを過ごしました。

櫛の杜塾

毎月第3日曜日に開かれている杜の市も盛況で、旬の野菜や果物、刃物研ぎや手作りピザなど各コーナーには人だかりができていました。

11月17日には記念イベント第2弾として、木之子中学校吹奏楽部、写真下井及びメルヘンウィンドアンサンブルを招き、杜の音楽祭を開催。吹奏楽部の美しい音色が里山に奥深く響き渡っていました。



コト（ら）に扮した井原警察署関係者を先頭に井原

鬼祭り華やぐ

交通安全パレード



本通りを下る鬼祭りパレードの一行

井原町秋季大祭恒例の交通安全パレードが10月27日、井原町まちづくりの会（つどえ〜る登録団体・山岡弘幸会長）の主

催で行われました。午後1時、井原町向町の出発式に集結した鬼は主催者発表で150人。素戔嗚尊（スサノウノミ

つどえ〜るでは「いばら」をテーマに2019つどえ〜る写真コンテストを実施します。美しい井原の風景やイベント、暮らしの一幕など、一瞬をとらえた個性豊かな作品をお寄せください。

表彰	
金賞	1点
銀賞	2点
銅賞	3点
特別賞	5点
各副賞あり	

【応募規定】

- ・応募は井原市在住か勤務の方
- ・一人3点以内（応募費は無料）
- ・2019年1月1日～11月30日に井原市内で撮影したもの
- ・印画紙又は普通紙にプリントし額縁入り
- ・カラー及び白黒は問いません
- ・サイズは原則、A4・四つ切・ワイド四つ切り

【申込】

- ・10月1日～12月1日につどえ〜るへ持参

【審査】

- ・主催者及び主催者の委嘱する審査員により行い、審査結果は12月10日ごろ本人へ通知

【作品展示】

- ・2019年12月12日～翌年1月12日
- ・会場はつどえ〜る1階

【主催】

- ・井原市 井原市民活動センター・つどえ〜る

【後援】

- ・井原市教育委員会 井原市社協 井原放送
- ※ 応募用紙及び詳しい内容はつどえ〜るへ

締切迫る
 テーマは「いばら」
 つどえ〜る写真コンテスト

高校の生徒、和太鼓を打ち鳴らす井原鏡会（井原小学校・長発太鼓含む）ら一行が、倉掛の郷社足次山神社までの約2キロを下り、往時の鬼祭りを彷彿させました。

沿道では、各地から訪れたアマチュアカメラマンらが、鬼の接近で泣きじゃくる子どもたちの表情を盛んに撮影していました。神奈川県から訪れたという老夫婦は「インターネットで鬼祭りという足次山神社を知り興味がわきました。地方に伝わる奇祭の一つです」と話していました。

つどえ～る登録36団体

- (☉はNPO法人 氏名は代表者)
- 備中西商工会青年部美星支部 (酒井 良樹)
 - ☉まちづくり岡山ネットワーク (吉澤万千子)
 - さくらの家 (落合 清三)
 - 櫻の杜塾 (藤井 護)
 - 鳥羽踊り保存会 (藤井 護)
 - プラント (吉原 正敏)
 - 井原町まちづくりの会 (山岡 弘幸)
 - ☉はっぴいひろばとまとさん家 (曾根 勝)
 - ☉井原はばたき会 (中島 知子)
 - 3.11 忘れないプロジェクト (上田 勝義)
 - 五味会 (宮本 幸枝)
 - ボランティアガイド井原 (北川 有紀)
 - 井原備中神楽保存会・小中学生伝承教室 (藤井 和海)
 - 倉掛自治連合会 (谷 和政)
 - ☉ビビッド経ヶ丸 (鳥越恵治郎)
 - 井原市文化協会洋画部 (原田 晋作)
 - 井原スポーツ少年団B・C (高木 繁光)
 - たかやランニングクラブ (高木 完二)
 - 井原ライトクラブ (森政 秀子)
 - 井原市クラウドゴルフ協会 (川本 守)
 - 美星会 (猪原 辰之)
 - 猪清サロン スミレクラブ (猪原 辰之)
 - 井原手話サークル (橋本 房子)
 - サロンあすは (渡辺 照子)
 - ☉あんしん (大郷 隆久)
 - 北山ひまわり会 (藤井 裕史)
 - 井原にほんご教室 (三宅 康子)
 - ☉やさい塾 (井上 輝彦)
 - めだかの集い (丸山 敬介)
 - 井原笑いヨガ・キラキラ (畑地 泉)
 - 倉掛パソコンクラブ (佐藤 敏弘)
 - ☉よしいかけはし (河合 恭廣)
 - 一般社団法人 未来野良 (仁城 亮彦)
 - 青野走ろう会 (滝川 和敏)
 - 井原まち歩き (森 昭二)
 - 県の里まちづくり推進協議会 (岡田 章文)
 - ☉市民交流ネットワーク井原 (渡辺 研一)

ピンポン教室発進



内田講師招き健康講座

つどえ～る健康講座の一環としてスタートしたピンポン教室。毎週火曜日午後

つどえ～るピンポン教室が11月5日、25人が参加して開かれました。講師は卓球の世界では全国的に名の知られた近畿大学附属福山高校元監督の内田博氏(興譲館卓球部監督 ※国際卓球協

会公認審判員・財団法人日本卓球協会永久公認レフリー)で、障がい者や中高年の健康増進、認知症予防や動体視力向上などを目的とした楽しいピンポンの普及にも取り組んでいます。午後1時、講師紹介に続いて内田氏は「体力がつき健康にも良い」とピンポンの魅力を説き、続

いて準備体操と素振りをして50回行い、初練習に入りました。この日は内田氏が軽く打ち出す球を一人5回連続で打ち返し、次は10球連続、最後は20球連続と交代で全員が練習。球拾いも大忙しで「楽しい」と口々に話しながら約90分間本格的な卓球を体験しました。

「日常からの備え大切」

つどえ～るで総合防災訓練

つどえ～ると倉掛自治連合会主催の総合防災訓練が10月12日、つどえ～るで行われ地元住民ら約50人が参加しました。井原市総務部危機管理課の岡田千穂主査が「災害に備えよう(防災対策)」をテーマに昨年7月の豪雨で発生した被害

状況などをスライドで説明し、参加者は防災マップを見ながら「日常からの備え」「災害時に適切な判断や行動」などを中心に学習しました。倉掛自治連合会役員の川相勝防炎士は、防災士の役割や御嶽山など、自らの

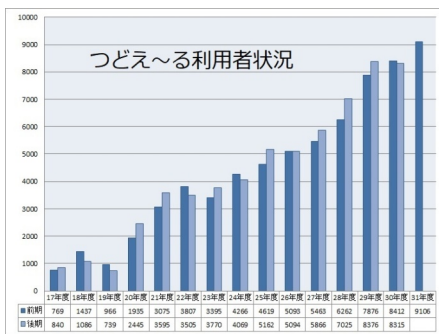


登山経験から自助・共助・公助等について説明するとともに、災害時の迅速な対応の重要性を強調しました。続いて、南駐車場で井原消防署と井原分団第3部による水消火器を使った消火訓練を体験。非常ベルや館内放送設備、2階から滑り降りる救助袋を使った消防訓練及び避難訓練も実施しました。

講座・教室のご案内

- ①太極拳つどえ～るの教室
とき：毎週木曜 19:00～20:45
場所：つどえ～る (月謝1,000円)
講師：猪原 (62-9452)
- ②正月しめ飾り作り教室
とき：12月22日 (日) 9:30～
窓口：つどえ～る (62-9090)
会費：500円 (材料代)
※定員 (40人) になり次第締切
- ③ピンポンの日
つどえ～るでは市民交流と健康増進を図ろうと、毎週火曜日午後をピンポンの日としました。現在3台の卓球台とラケット及び球があります。無料。
利用時間13:00～18:00
※緊急会議が入った場合は利用できないことがあります。

つどえ～る利用者状況



つどえ～るの令和元年度前期 (4月～9月) の来館者数が前年同期比で約8.2%増えて、9106人 (前年同期8412人) と、過去最多を記録しました。当施設では、まちづくり関連の利用を中心に、趣味の集いや各種講座など、幅広い利用を呼び掛けています。

つどえ～るご利用メモ

- 【1階】使用無料
交流コーナー・ミーティングコーナー・情報コーナー・作業コーナー・パソコンコーナー・展示コーナー・ミニ会議室
注) コピー印刷等は実費が必要です
注) 本施設は公益的の事業以外の目的には使用できません。詳しくは事務局へ
注) 倉庫の使用はご遠慮願います
注) ゴミは各自お持ち帰り願います
- 【2階】有料会議室 (机15・椅子30)
9:00～17:00 1時間 200円
17:00～21:00 1時間 300円
冷暖房は1時間 100円
- 【休館日】月曜日、祝日、年末年始
注) 月曜日が祝日の場合、翌日の火曜日は休館
注) ご利用には事前の申し込みが必要

